えびの

I Will Inform you.

広報
2022
DECEMBER
vol.674
12
Ebino city Public relations

特集
地域の身近な相談員
民生委員・児童委員

今月の掲載記事

市の決算概要をお知らせします
第 36 回田の神さぁの里産業文化祭
第 4 期地域福祉計画を策定しました
TOPICS
pick up information

地域の身近な相談員「民生委員・児童委員」

高齢者宅を訪問する田代地区の上野憲昭さん

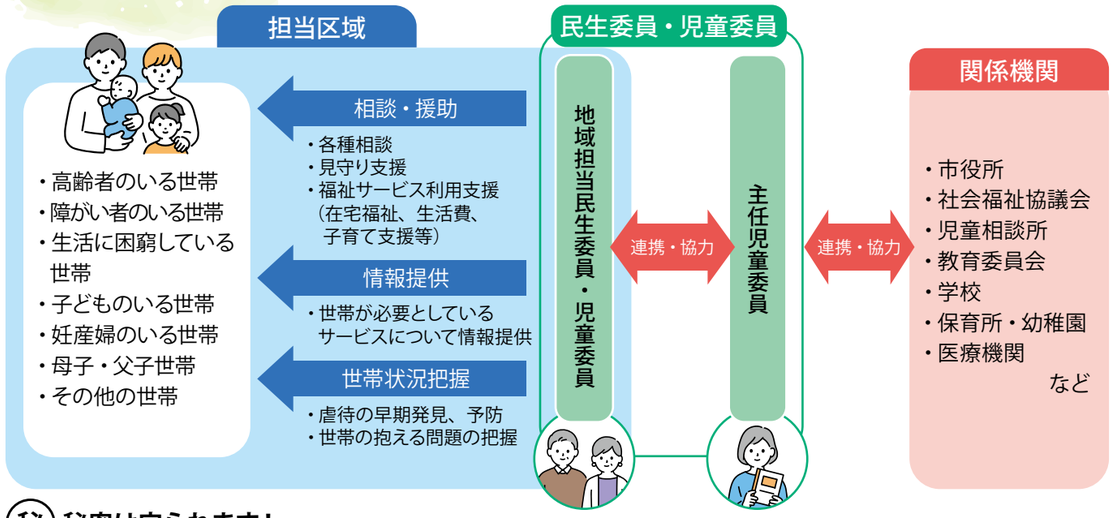
地域の皆さんからの困りごとや心配ごとを聞いて、解決への手助けを行う民生委員・児童委員をご存じですか？

「民生委員」は、民生委員法に基づいて、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。また、全ての民生委員は、児童福祉法によって子育ての困りごとの相談にのる「児童委員」も兼ねています。中学校区ごとには、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する「主任児童委員」がいます。

民生委員・児童委員は、地域住民の一員として、それぞれが担当する地区の住民のさまざまな相談に応じ、行政や専門機関などの適切な支援・サービスにつなぐ「つなぎ役」としての役割を持っています。高齢者世帯や障がい者世帯の見守り・安否確認などでも重要な役割を果たしています。

民生委員・児童委員は、地域の実情をよく知り、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意がある人が選ばれ、無報酬のボランティアとして活動しています。任期は3年（再任も可能）です。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について



秘 秘密は守られます！

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談員です。介護や子育てなど、生活上で困りごとや心配ごとがある、支援が必要など、相談があるときは、お住まいの地域の委員にお気軽にご相談ください。相談した人の秘密は守られます。

INTERVIEW

悩みを解決することが民生委員・児童委員の仕事

えびの市民生委員・児童委員協議会
上野 憲昭（けんしょう） 会長

民生委員・児童委員には、地域の皆さんの意思伝達をまとめる役割があると思っています。地域の皆さんから一番信頼され、困った時に相談をしてもらえる存在でなければならないということを常に頭に入れています。時代に応じて相談の内容や要望も複雑化してきています。民生委員・児童委員は、自治会長や関係機関とも密に連携して、活動を行う必要があります。地域福祉の課題は、地域によってさまざまで複雑です。担当地域の実情に合わせて解決方法を検討したり、関係機関につないだりすることが大切です。そのためにも、私たちを必要としてくださる人がいれば、訪問し、一緒に課題解決の方法を考えます。

皆さんの悩みを解決することが民生委員・児童委員の仕事です。気軽に相談していただければ、秘密厳守で応対します。委員で対応できることはすぐに、難しいことは関係機関につないで解決のお手伝いをします。まずは、身近な相談員である民生委員・児童委員にご相談ください。

基本姿勢

民生委員・児童委員は、以下の3つの基本姿勢を守って活動しています。

社会奉仕の精神
社会奉仕の精神をもって、社会福祉の増進に努めています。

基本的人権の尊重
相談内容や個人の秘密を守り、個人の人格を尊重します。

政治的中立
職務上の地位を政党または政治的目的のために利用しません。

民生委員・児童委員に委嘱状を伝達

11月27日、市総合福祉センターでえびの市民生委員・児童委員委嘱状伝達式が行われました。伝達式では、58人の民生委員・児童委員に委嘱状が交付されました。

また、伝達式に先立って、11月末で退任する委員への感謝状贈呈式も行われました。贈呈されたのは26人です。贈呈式では、厚生労働大臣感謝状と県知事感謝状が7人に、県知事感謝状が19人に、贈呈されました。

民生委員・児童委員（R4.12.1 ～ R7.11.30） 3 年間（敬称略）

■ 飯野地区

担当区	氏名
堀浦	西道　りえ
上大河平	髙木　愛壽
下大河平	森髙　益夫
下大河平	新久保　一夫
杉水流・五日市	篠原　なみ子
東原田	大平落　みき子
麓	柊山　政雄
麓	久保　芳照
町・片馬場	漆尾　憲寛
町	古川　慶一
前田・坂元	中山　千賀子
苧畑・高野	西原　道枝
大明司・山内	原田　恵利子
池島・今西	成光　眞里子

担当区	氏名
西上江・中上江	池田　孝一
上上江	堀　辰也
上上江	竹本　秋行
駅前	宮園　順子
駅前	大出水　裕見子
上原田	平野　晶子
中原田	大迫　建一
南原田	坂本　健一郎
南原田	金丸　和子
田代	上野　憲昭
出水	木村　哲治
末永	三角園　ひとみ
白鳥	市原　親幸

■ 真幸地区

担当区	氏名
水流	（選任中）
南・北昌明寺	前田　昭子
東・中内竪	福嶋　康夫
西内竪	田中　幸
北岡松	上村　義雄
南岡松	（選任中）
柳水流・亀沢	下野　次男
京町	岡村　輝美
京町	紫雲　宣子
京町	阪口　ひとみ
上向江・下浦	西園　守
中浦	嶋名　義明
上浦	新福　紀夫
上島内	桑原　悦子
下島内	島屋敷　洋子
西川北	海江田　悟

■ 加久藤地区

担当区	氏名
松原・麓	松田　八郎
前松原	萩原　博幸
中島	岸田　節子
中島	梶原　敏博
西郷	美坂　惠子
栗下	絵柳　美代
西長江浦上・下	稲重　久次
大溝原・灰塚	西田　和政
永山	吉永　政治
湯田	町元　義文
東川北	出樋　睦美
榎田・牧の原	（選任中）
東長江浦上・下	柏永　茂夫
尾八重野	平山　薫

主任児童委員

担当区	氏名
飯野校区	渡部　弘子
上江校区	永田　貴子
加久藤校区	佐藤　以津子
真幸校区	福重　真諭美

退任された民生委員・児童委員（R4.11.30 付）（敬称略）

担当区	氏名
東原田	上畠　久男
池島・今西	長尾　幸子
西上江・中上江	園田　軍志
上上江	松元　勝子
駅前	田中　千鶴子
上原田	伊地知　興子
南原田	武田　クミ子

担当区	氏名
南原田	齊藤　克子
末永	新原　正次
松原・麓	加藤　則子
前松原	吉田　勉
中島	瀬戸山　チリ
栗下	上野　修一郎
湯田	本田　敏光

担当区	氏名
東川北	茶薗　美次
榎田・牧の原	柳田　昭雄
東長江浦上・下	井園　甚市
尾八重野	谷岡　忠光
水流	佐々木　壽德
南・北昌明寺	野田　幸一

担当区	氏名
南岡松	中村　夏江
京町	田代　重光
上向江・下浦	亀園　育子
中浦	末原　和子
上浦	藤嶋　浩三
上島内	松元　イチ子

地域の民生委員・児童委員について知りたい場合、また、民生委員・児童委員の制度について詳しく知りたい場合は、市福祉課地域福祉係までお問い合わせください。

お問い合わせ　市福祉課 地域福祉係　☎ 35-1115（課直通）

さまざまな活動をしています

民生委員・児童委員の皆さんは、「民生委員・児童委員協議会」に所属し、福祉に関する幅広い活動を行っています。相談・訪問などの活動のほかに、次のような活動を行っています。

心配ごと相談

毎週水曜日に社会福祉協議会で実施されている心配ごと相談。相談員として困りごとや心配ごとがある人の相談を受け付けています。

高齢者クラブ連合会スポーツ大会

11 月 9 日に行われた高齢者クラブ連合会スポーツ大会。大会運営や担当地区の応援を行いました。

児童・生徒登校見守り

児童・生徒が安全に登校できるよう、定期的に通学時間に合わせて、交差点等で見守りを行っています。

百歳体操への参加

自治会単位で実施している百歳体操に参加し、地域住民の皆さんと交流をしています。

産業文化祭田の神さぁおどり

11 月 19 日、田の神さぁの里産業文化祭の田の神さぁおどりに出場。出場者紹介では、民生委員・児童委員の活動を PR しました。

INTERVIEW

安心して気軽に相談を

加久藤地区主任児童委員
佐藤 以津子 さん

主任児童委員は、児童に関することを専門的に取り扱い、子どもたちの健全育成のために活動しています。相談家庭への訪問や関係機関との会議・研修、就学前相談への協力などを行っています。各中学校区に1人ずついて、地域の子どもたちに関する支援を行っています。

私たちのもとには、「子育てに困難を感じる」、「経済的な悩みがある」などの相談がきます。各家庭で悩みに至った背景があるので、家庭相談員などと連携し、一緒に話をしていく中で、解決にはどのような支援が必要か考えていきます。

相談を受けたら、適度な距離感を持ちつつ、信頼関係を築き、人権意識を持って支援を行います。安心して気軽にご相談ください。

令和3年度 市の決算概要をお知らせします

一般会計

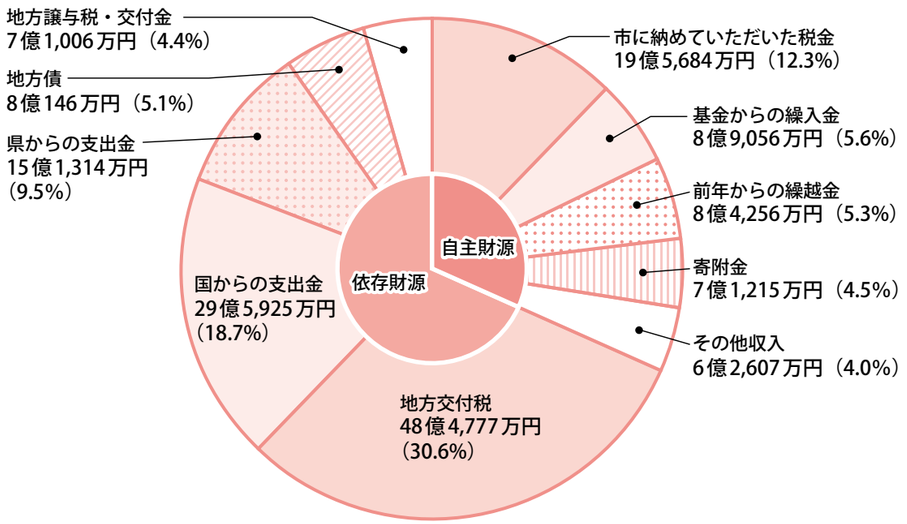
令和3年度は、歳入総額158億5986万円、歳出総額149億7917万円で、差し引き8億8069万円となりました。
前年度に比べると、歳入は15億3156万円の減、歳出は15億6969万円の減となりました。

歳入総額

158億5,986万円

対前年度比8.8%減

歳入は、市が自ら徴収または収納できる自主財源と、国や県から交付されたり、割り当てられたりする依存財源に分けられます。
令和3年度は、基金からの繰入金や国からの支出金などの減により、対前年度比8.8%の減となりました。

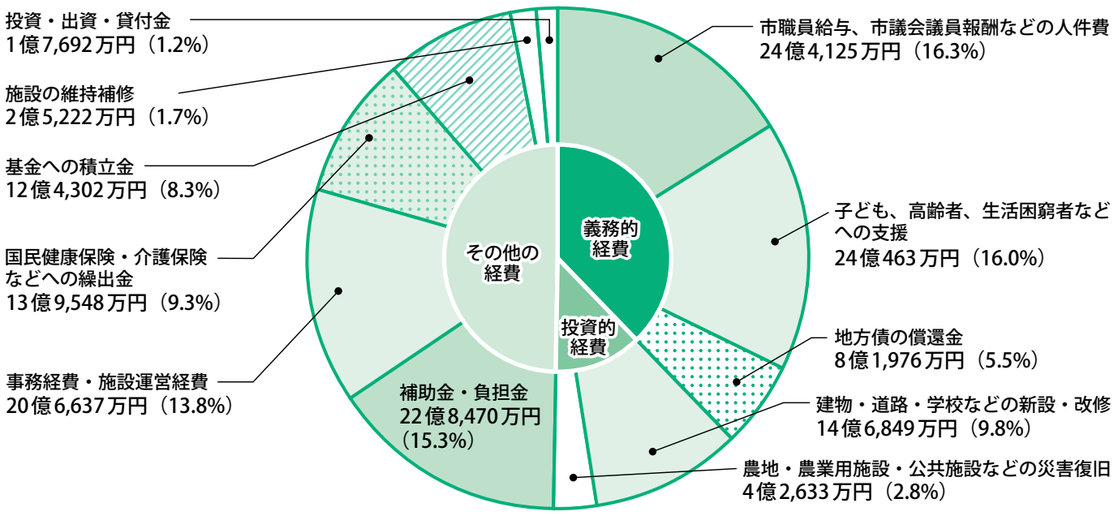


歳出総額

149億7,917万円

対前年度比9.5%減

歳出は、その支出が義務付けられている義務的経費、建物・道路・学校などの資産形成に向けられる投資的経費、事務的経費や補助金などといったその他の経費に分けられます。
令和3年度は、補助金・負担金などの減により、対前年度比9.9%の減となりました。



特別会計・企業会計

特別会計……国民健康保険や介護保険など、保険料などの特定の収入を財源とする会計

企業会計……水道や病院など、民間企業のように事業の収入で費用を賄う会計

【単位:万円】

区　分		歳　入	歳　出
国民健康保険特別会計		294,155	288,960
後期高齢者医療特別会計		69,890	68,264
介護保険特別会計	保険事業勘定	341,748	330,435
	介護サービス事業勘定	2,432	2,222
産業団地整備事業特別会計		3,639	3,551
水道事業会計	収益的収支	37,524	37,903
	資本的収支	14,527	22,922
病院事業会計	収益的収支	92,099	83,559
	資本的収支	606	964

（令和3年度決算書）

積立基金残高の状況

【単位:万円】

区　分	2年度末残高	増　減	3年度末残高
財政調整基金	294,557	26,679	321,236
公共施設等整備基金	184,771	209	184,980
心のふるさと基金	85,206	11,112	96,318
その他基金	129,989	8,677	138,666
合計	694,523	46,677	741,200

（令和3年度決算書）

財政調整基金　突発的な災害や急を要する経費に備えるために設置される市の貯金ともいえる基金

公共施設等整備基金　公共施設（道路・学校等）の整備を図るための基金

心のふるさと基金　ふるさと寄附金（納税）を積み立てたもので、ふるさとづくりの推進を図る基金

その他基金　その他、それぞれの目的による基金

市債の借入残高の状況

【単位：万円】

区　分	2年度末残高	増　減	3年度末残高
一般会計	907,494	324	907,818
水道事業会計	194,529	5,797	200,326
病院事業会計	950	△305	645
産業団地整備事業特別会計	147,278	△2,731	144,547
一時借入金	0	0	0

（地方財政状況調査）

■お問い合わせ
市財政課 財政係　☎35-3716（課直通）

大盛況!!

第36回 田の神さぁの里 産業文化祭

3年ぶりの通常開催！

会場は多くの人でにぎわいました

ステージイベント

郷土芸能発表（西長江浦大太鼓踊り）

読書感想文・感想画表彰式

田の神さぁおどり大会

猿回し しんぱち＆ふく

二見颯一 歌謡ショー

大江裕 歌謡ショー

焼肉ガーデン

おいしいよ！

多くの人が焼き肉を楽しみました

農畜産物や特産品などの販売

子どもふれあい広場

どん・ぺんた パフォーマンス

親子でクリスマスミニリース作成

K@ITO（かいと） パフォーマンス

ヒカリテラスイルミネーションで飾るあめだまライトづくり

レクリエーションコーナー

紙芝居や人形劇を楽しみました

消防・警察・自衛隊・防災

消防・警察・自衛隊車両の展示

かっこいいでしょ！

交通安全教育車で認知力や瞬間記憶力などをチェック

救助活動を体験

上手に消せたよ！

重機体験

重機でのボールすくい体験

重機等の展示・試乗体験コーナー

木づかい広場・苗木配布

スタッフに教えてもらいながら椅子を作りました

苗木の無料配布が行われました

新型コロナウイルス感染対策を実施

11月19日・20日、市文化の杜で「第36回田の神さぁの里産業文化祭」が行われました。これは、市とJAえびの市、市教育委員会が共催で毎年行っているものです。今年は、新型コロナウイルス感染対策を徹底の上、通常どおり開催しました。

会場内では、子どもふれあい広場や特産品の販売、消防・警察・陸上自衛隊車両の展示などが行われました。また、特設イベント会場では、ステージショーや市内小・中学生の読書感想文・感想画の表彰式などが行われました。

1日目には、田の神さぁおどり大会が行われ、3団体約100人が出場しました。また、2日目には、郷土芸能発表が行われ、西長江浦大太鼓踊り保存会が、伝統芸能を披露しました。

2日間で約1万人が訪れ、買い物や催しを楽しんでいました。

問 市企画課 政策係
☎35-3712（直通）

第4期 えびの市地域福祉計画を策定しました

市では、地域住民がお互いに支え・支えられる関係をつくり、誰もが自分らしくいきいきと暮らすことができるまちづくりを推進するため、「第4期えびの市地域福祉計画」を策定しました。

現在、少子高齢化や核家族化の進行、高齢者単身世帯の増加、生活の多様化などにより、社会的な孤独・孤立問題や複雑化・複合化した問題が増加しています。これらの問題を解決するためにも、地域でつながりを重視し、人と人、人と社会がつながり、地域、暮らし、生きがいをともにつくる「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが必要となっています。

地域福祉計画では、「住み慣れた地域で自分らしくいきいきと、心して暮らし続けられるまち～地域共生社会の実現～」を基本理念に掲げています。また、基本理念の実現に向けて、3つの基本目標を掲げています。さらに、基本目標ごとに、「行政」、「社会福祉協議会」、「地域」、それぞれが取り組むことを掲載しています。

今回の特集で、「地域で取り組むこと」について紹介します。市民の皆さんも、できることから取り組んでみましょう。

基本理念

住み慣れた地域で自分らしくいきいきと、安心して暮らし続けられるまち ～地域共生社会の実現～

基本目標 Ⅰ	基本目標 Ⅱ	基本目標 Ⅲ
みんなで支え合う地域づくり P11	地域を支える担い手づくり P11	安心して暮らせる環境づくり P12

基本目標 Ⅰ みんなで支え合う地域づくり

人と人とのつながりや住民主体の支え合う活動を基本とし、行政・社会福祉協議会などが一体的に支援を行うことで、「できることから助け合う、支え合う」まちづくりを推進します。

	地域で取り組むこと
地域福祉を推進する仕組み・体制づくり	● 地域で自主的に助け合いをしてみましょう。 ● 今後の地域のことについて考えてみましょう。 ● 市が開催する勉強会などに参加してみましょう。 ● 必要な時のために、どのような相談窓口があるか確認してみましょう。
お互いに支え合う活動の活性化	● 近所の人にあいさつをしてみましょう。 ● 地域福祉に関する情報をホームページや広報紙などで見てみましょう。 ● 役に立つ情報を地域で共有してみましょう。 ● 困っている人がいたら、声をかけてみましょう。
地域住民の交流促進	● 地域で子どもと高齢者など気軽に参加できる交流活動を企画してみましょう。 ● 子育て中の保護者同士の交流の場をつくってみましょう。 ● 伝統行事の重要性について、家族で考えてみましょう。 ● 近所の人を誘い合って、行事に参加してみましょう。 ● 出前講座に参加してみましょう。

基本目標 Ⅱ 地域を支える担い手づくり

地域活動やボランティア活動への理解と参加を周知するとともに、人材の育成・掘り起こしを行い、地域福祉の推進に努めます。また、社会的な孤立をなくし、生きがいとなるような活動の場づくりも行います。

	地域で取り組むこと
地域福祉を担う人材の育成	● ボランティア活動に参加してみましょう。 ● 地域の困りごとについて、できることを考えてみましょう。 ● ボランティア育成講座に参加してみましょう。
地域で活躍できる場の創出	● 地域の行事に積極的に参加しましょう。 ● 地域の活動に興味を持ってみましょう。 ● 経験を生かして、いろいろなボランティア活動に参加してみましょう。 ● 自分のできることを発信してみましょう。

マイナンバーカードで マイナポイント 第2弾

マイナポイントは、選んだ決済サービスのポイントとして付与されます。マイナポイントを受け取るには、マイナンバーカードを使ってマイナポイントの申し込みを行う必要があります。

最大20,000円分のマイナポイントがもらえます！

マイナンバーカードの新規取得で	＋	健康保険証としての利用申し込みで	＋	公金受取口座の登録で
5,000円分※		7,500円分		7,500円分

※ マイナンバーカードを取得した人のうち、マイナポイント第1弾に申し込んでいない・第1弾に申し込んだが、最大5,000円分までのポイント付与を受けていない人が対象

期限 ●マイナンバーカードの申請：12月末まで　●マイナポイントの申込：2023年2月末まで

申し込み方法

※詳しい手続き方法については、マイナポイント事業のホームページをご確認ください。

マイナポイント 検索 または

① スマートフォン

○マイナポイントアプリをダウンロードして、手続きを行います。

② パソコン

○専用サイトで手続きを行います。

※マイナンバーカードに対応したカードリーダーが必要です。

マイナポイント 予約・申込サイト 検索

③ マイナポイント手続スポット

○全国の手続スポットで、無料で手続きを行うことができます。手続スポットは、マイナポイント事業ホームページで検索することができます。

○市役所本庁や飯野出張所、真幸出張所でも手続きを行うことができます。

＜支援窓口＞
場所：市役所本庁、飯野出張所、真幸出張所
時間：午前8時30分～午後5時15分
※土・日、祝日、年末年始は除く。
期間：2023年2月末まで（予定）

ご注意ください

・マイナポイントは、「キャッシュレス決済サービス」で使えるポイントのことです。**国や県、市町村から現金を直接給付するものではありません。**
・マイナポイントは先着順ではありません。慌てずに申し込みを行ってください。

お問い合わせ
市企画課　政策係
☎ 35-3712（直通）

基本目標 Ⅲ 安心して暮らせる環境づくり

地域で、誰もが安心して自分らしく生活していくための環境の整備、情報発信、相談体制の充実、健康維持などの取り組みを推進します。

	地域で取り組むこと
福祉サービスが利用しやすい環境づくり	● 地域の福祉活動に関心をもってみましょう。 ● 地域で困っている人に相談窓口の活用を進めてみましょう。 ● 地域で高齢者や障がいのある人の見守りを行ってみましょう。
誰もが安心して暮らせるまちづくり	● 認知症への研修や講座などに参加し理解を深めてみましょう。 ● 高齢者、障がいのある人、子どもへの虐待防止について理解を深めてみましょう。 ● 家族で困りごとについて話し合ってみましょう。 ● 認知症サポーター養成講座などに参加してみましょう。
みんなで支える健康づくり	● 健康維持のため、はつらつ百歳体操やグラウンドゴルフなどに参加してみましょう。 ● 近隣で参加していない人に声をかけ、イベントに一緒に参加してみましょう。 ● 定期的に健康診断を受診しましょう。 ● 健康に関する講座や学習会に参加してみましょう。 ● 規則正しい生活を送りましょう。
地域の防災・防犯への取り組み	● 避難所の場所を確認してみましょう。 ● 地域の危険箇所を確認してみましょう。 ● 災害時の避難方法や避難グッズの有無について、家族で確認してみましょう。 ● 積極的に避難訓練へ参加しましょう。 ● 地域で協力して防犯のための見回りや子どもの登下校時の見守りなどをしてみましょう。

第４期 えびの市地域福祉計画の詳しい内容については、市ホームページ（https://www.city.ebino.lg.jp/）にも掲載しています。

該当ページはこちらから

お問い合わせ　市福祉課 地域福祉係　☎ 35-1115（課直通）

11/18 中高連携「ひなた場」

自分の生き方を考える

加久藤中学校で、えびの市中高連携「ひなた場」が行われました。これは、中学生と飯野高校生がお互いに人生を語り合う「対話」を通して、自分の生き方を考えることを目的とし、市内全ての中学校で実施されたものです。

参加した同中3年の西隆吾さんは「将来への不安や悩みもありますが、先輩たちの話を胸に刻み、自分の人生を考えていきたいです」と話していました。

11/15 手上げ横断モデル校指定書交付式

横断する意思表示を

真幸小学校で「手上げ横断モデル校指定書交付式」が行われました。これは、横断歩道を横断するときに、手を上げて意思表示することを習慣づけてもらおうと、えびの警察署が市内の小中学校全てに交付したものです。

真幸小学校での交付式では、横山良人えびの警察署長から児童代表の木元悠人くんに指定書が交付されました。式後は、手上げ横断についての講話が行われました。

11/18 加久藤小学校マジックショー

子どもたちに夢を与える

加久藤小学校で「まぎ～マモルー座」がマジックショーを行いました。これは、子どもたちが普段体験しないことに触れる機会をつくることを目的に行われたものです。同校の1・2・3年生88人が、椅子が浮くマジックやバルーンアートなどを楽しみました。

マジックを見た2年生の児童は「紙がぬいぐるみに変身してびっくりしました」と話していました。

11/16 青年会議所40周年記念事業

地域の課題について考える

飯野高校で、えびの青年会議所による40周年記念事業「地域の魅力は身近にある～まちの課題はタカラモノ～」が行われました。

第1部では、宮崎大学Capa＋（キャパタス）コーディネーターの長尾拓さんを講師に招き、講演会が行われました。第2部では、「地域の課題をチャンスに変える」という題材で、青年会議所のメンバーや飯野高校生によるトークセッションが行われました。

11/9 市高齢者クラブ連合会スポーツ大会

待ちに待った大会開催

永山運動公園で「第20回えびの市高齢者クラブ連合会スポーツ大会」が行われました。

同大会は、令和元年から天候や新型コロナウイルスの影響で中止となっており、今回が4年ぶりの開催でした。例年、加久藤小学校の児童と一緒に競技を行いますが、今回は会員のみで実施し、611人が参加しました。

参加者は、ボールキャッチや玉入れなどの種目で競い合いました。

11/4 飯野小中高合同クリーンアップ作戦

子ども同士のつながりを強める

飯野小・中・高合同で「クリーンアップ作戦2022」が行われました。これは、ボランティア活動を通して、地域の子ども同士のつながりを強めることを目的に行われているものです。

この活動には、小学校3年生73人、中学校1年生68人、高校2年生68人が参加しました。それぞれの班に分かれて、自己紹介などで交流を深めてから、校内や学校周辺の歩道の清掃を行いました。

11/15 人権に関する本寄贈

市内各学校に人権本寄贈

西郷地区の栗坂三枝子さんが市内の小中学校と飯野高校に人権に関する本を2冊ずつ寄贈しました。

寄贈された本は、各学校の図書館等に設置されています。

栗坂さんは、「自分が感動した本を子どもたちの目に触れさせたいという気持ちで寄贈しました。大人にも子どもにも知ってほしい2冊です」と話していました。

11/8 全国障がい者スポーツ大会結果報告

全国大会で練習の成果を発揮

栗下地区の森ミヨ子さんが10月29日から31日に栃木県で行われた「第22回全国障がい者スポーツ大会」のフライングディスク競技アキュラシーで金メダルを獲得したことを市長に報告しました。

森さんは、「ものすごくうれしかったし、練習の成果を出せてほっとしました。これからも好成績を出せるように頑張ります」と話していました。

まちの話題をお届け

TOPICS

11/21 味覚の授業

体験で味覚への関心を高める

　加久藤小学校で、みやざきの食と農を考える県民会議による「味覚の授業」が行われました。
　これは、味を感じる細胞が敏感な子どもたちに、さまざまな食材の食感や味を確かめることで、味覚や食について理解を深めてもらおうと行っているものです。
　講師に kokoya de Kobayashi（ここやっど小林）オーナーシェフの地井潤さんを招き、授業が行われました。

11/26 県道1号線通行安全祈願祭

4年9カ月ぶりの通行再開

　えびのエコミュージアムセンター駐車場で「県道１号小林えびの高原牧園線通行安全祈願祭」が行われました。同祈願祭には、関係者ら約 50 人が参加しました。
　同線は、硫黄山の火山活動の影響で、平成 30 年２月 20 日から４年９カ月間もの間、通行止めとなっていました。通行可能となりましたが、土・日の午前９時から午後５時までなど、いくつかの制限付きの通行となっています。

11/27 国際交流まつり

イベントを通して交流を深める

　市国際交流センターで「国際交流まつり」が行われました。これは、市民と外国人との交流の場として、市国際交流センター主催で行われているものです。
　会場では、綱引き大会やタタミ投げ、マルシェ手作り市、ステージイベントなど、さまざまな催しが行われました。ステージでは、太鼓や歌、マジック、留学生によるダンスなどが披露されました。

11/28 加久藤中学校テニスクラブ 市長表敬訪問

県大会での好成績を報告

　加久藤中学校テニスクラブが市長を訪問し、県大会での成績を報告しました。
　同テニスクラブは、令和４年度宮崎県中学校秋季体育大会テニス競技において、女子団体で優勝、女子ダブルスで優勝および第３位、女子シングルスで準優勝しました。
　キャプテンの尾山絢香さんは、「みんな、１ポイント１ポイント大切にして、優勝できたので良かったです」と話していました。

11/24 えびの市米・食味コンクール

米の品質向上を目指す

　JA えびの市本店で「第 18 回えびの市米・食味コンクール」が行われ、市内から約 125 点の応募がありました。
　今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、２次審査の食味審査は行わず、表彰のみの開催となりました。
　「ヒノヒカリ」の部は竹内忠司さん（西長江浦上）、「にこまる」の部は坂元眞さん（飯野麓）が最優秀賞に輝きました。

11/26 アイススケート場安全祈願祭

安全な運営を祈願

　えびの高原屋外アイススケート場で「安全祈願祭」が行われました。同祈願祭には、関係者ら約 20 人が参加しました。
　同スケート場を運営するホテル ピコ ラナイの大石勝幸支配人は、「今年も来場する皆さんの良い思い出となるよう、安心安全の運営に努めます」とあいさつしました。
　同スケート場は、12 月３日にオープンし、令和５年２月下旬まで営業予定です。

11/30 移動スーパー「とくし丸12号車」出発式

高齢者の買い物を支援

　Ａコープいいの店で、移動スーパー「とくし丸 12 号車」出発式が行われました。これは、株式会社エーコープみやざきが、移動手段を持たない人の買い物の支援や見守り役などを通じて「命を守る」、「食を守る」、「地域を守る」ことを目的として各地区を巡回するものです。
　12 号車は、Ａコープいいの店を拠点に飯野地区、上江地区、大河平地区の３コースを回ります。

商工 えびの市物産フェアin大阪

問 市観光商工課商工係 ☎35-3728（直通）

市では、11月12日・13日に大阪府堺市のショッピングモールで、10回目となる「えびの市物産フェアin大阪」を開催しました。

このフェアは、株式会社南海グリル、関西えびの会、宮崎県大阪事務所の協力のもと、えびの市の特産品を広く知ってもらうことと販路拡大を目的に行ったものです。

会場には、約540人が訪れ、えびの産の新米や新鮮な野菜、豚や鶏の加工品、焼酎、蜂蜜などの特産品を購入していました。来場者の中には宮崎県出身の人も多く、えびの市から参加している事業者との交流なども行われ、あくまきや鶏の炭火焼などを懐かしそうに購入していく人もいました。

また、10月23日から11月13日の間、「えびの市食材フェア」を南海グリル堺駅店で開催し、えびの産のヒノヒカリや野菜を使ったメニューが提供され、特産品やえびの市のPRを行いました。

えびの市のさまざまな特産品を販売しました

抽選会も行われ会場は多くの人でにぎわいました

商工 えびの市×PayPay お年玉キャンペーン

問 市観光商工課商工係 ☎35-3728（直通）
問 えびの市商工会 ☎35-1544

市では、キャッシュレス決済や市内での消費拡大を推進することによって、コロナ禍における新しい生活様式への対応や市内事業所等の事業継続、雇用維持を図るため、PayPay株式会社と連携したキャンペーンを実施します。

期間中、対象店舗の支払いをPayPayで行うと、決済金額の最大25パーセントのPayPayボーナスが付与されます。

■PayPayとは

ソフトバンク株式会社とヤフー株式会社が共同で提供しているスマートフォン決済の一種です。PayPayアプリをダウンロードして登録することで利用することができ、現金を使わずに支払いをすることができます。

■キャンペーン概要

【期間】令和5年1月5日（木）～31日（火）

【対象店舗】市内のPayPay加盟店舗

※対象店舗は、ポスターが提示されている店かPayPayアプリのマップで応援マークの目印がついている店です。

【ボーナス付与上限】
・1回当たり1000円
・最大5000円

【注意事項】
・キャンペーンの適用で進呈される残高（電子マネー）は、1円単位で買い物に利用でき、有効期限はありません。
・原則、決済の翌日から30日後に付与されます。出金や譲渡はできません。
・クレジットカード支払いの場合、ヤフーカード以外はキャンペーン対象外です。

PayPayアプリは左のQRコードを読み取ってダウンロードしてください。

PayPayの利用方法については、PayPayカスタマーサポートにお問い合わせください。☎0120-990-634（24時間受付）※メンテナンス日除く

PayPay アプリ
ダウンロードは
こちらから

図書館へ行こう！

市民のおすすめの一冊

リレー形式で、市民の皆さんにおすすめの一冊を紹介してもらいます。

約束
石田衣良 著
（KADOKAWA）

木原仁美さんのおすすめ

■おすすめコメント

主人公が親友を面前で亡くしてしまい、失意と後悔の気持ちでさまよってしまう話です。
この本は、短編で、他の話も涙を誘います。

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所（ルート）	運行日（1月）	時　間
岡元小学校→市立病院→さくら苑	11日（水）、25日（水）	13:15～15:15
上江小中学校→Aコープかくとう店→プラッセだいわ→真幸出張所	12日（木）、26日（木）	13:15～16:30
飯野地区コミュニティセンター	13日（金）、27日（金）	14:50～15:15
真幸地区体育館	18日（水）	15:25～15:50
飯野出張所→Aコープいいの店→自衛隊官舎	20日（金）	14:50～16:30

■本の福袋

図書館スタッフがおすすめする本をテーマ別にまとめた貸出用の福袋です（大人向け、子ども向け）。どんな本が入っているかは借りてからのお楽しみ！

●開催日＝1月5日（木）
●時間＝午前9時～ ※なくなり次第終了

福袋を借りた人は、空くじなしのくじ引きができます。

■福引

本を5冊以上借りた人限定で空くじなしの福引（大人向け、子ども向け）が引けます。

●開催日＝1月5日（木）
●時間＝午前9時～ ※なくなり次第終了

twitter始めました！
えびの市民図書館（@EbinoCityLib）
https://twitter.com/EbinoCityLib
※右のQRコードからも見る事ができます。

えびの市民図書館
☎35-0242　https://ebino-city-lib.jp/
開館時間　火曜～土曜／午前9時～午後7時
日曜・祝日／午前9時～午後5時
休 館 日　毎週月曜日（祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日）

あなたも作ってみませんか 心の一首一句

■短歌

霜が降り夫の手に依る干し大根
手馴れた技で冬に入りゆく

枯野を包む柔らかな冬の光に小鳥たちも「忘れ音」を洩らす季である。宮崎県の南部は昔から櫓を高く組み大根を干す。まさしくえびの地区の冬の風物詩である。その許で手伝い心にかけている妻。いつも夫婦愛のすばらしい詠である。

中野桂子
（評：竹下妙子）

■俳句

えびの高原県道1号冬紅葉

4年9カ月振りに県道1号が開通した。昔の記憶を辿りつつドライブを楽しむ。

松山蒙真
（自註）

■詩

赤ちゃんのひとり言

ともきよやすこ

もっと駄々をこねてもいいですか
もっと困らせてもいいですか
あなたの不機嫌は僕のせいですか
あなたの戸惑いは何処からですか
赤ん坊なら
愛されるための努力はいらない
そう刷り込まれてやっとここに辿り着いた
赤ん坊はまだ
誰のものでもない
僕がお母さんを決めるのだと思っていた
いきなり
得意じゃないことばかりの毎日が始まった
戦わなければならないことばかりで目が回る
赤ん坊は生まれてすぐから忙しい
かけがえのない人が傍にいるのにも気づかない
柔らかい言葉に包まれていても
温かい腕に埋もれていても

【お問い合わせ】 短歌 竹下妙子さん ☎37-3056　俳句 松山良文さん ☎33-4904　詩 ポエム同好会（田中虎夫）☎33-2959

市立病院

City hospital

新型コロナ飲み薬「ゾコーバ」

11月22日に開かれた厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議では、飲み薬「ゾコーバ」の使用を認めることを了承し、厚生労働省が承認しました。発熱などの症状を改善する効果が認められ、「有効性が推定される」と評価されたためです。国内の製薬会社が開発した初めての新型コロナウイルスの飲み薬となります。

【使用開始】11月28日から順次

【費用】患者負担なし（当面の間）

【対象】12歳以上

※妊娠中や妊娠の可能性のある人は服用できないほか、慢性の病気の治療で薬を服用している場合には、服用できない場合もあります。

※薬の処方については、各医療機関の医師の判断になります。かかりつけ医、またはお近くの医療機関にご相談ください。

【効果・副作用】

製薬会社の治験で、発症から3日以内に服用すると、オミクロン株に特徴的な咳や喉の痛み、鼻水・鼻づまり、倦怠感、発熱、熱っぽさの5つの症状全てが7日前後でなくなり、症状が出ていた期間がおよそ24時間短縮され、重篤な副作用はなかったとの報告あり

※詳しくは、厚生労働省のホームページ（https://www.mhlw.go.jp/index.html）をご確認ください。

市立病院 地域医療連携室

☎27-4512

文：市立病院 地域医療連携室

男女共同参画

Gender Equality

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

皆さんは、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか？

ワーク・ライフ・バランスとは、働く全ての人が、「仕事」と育児・介護・趣味・地域活動などの「仕事以外の生活」のバランスを取り、両方を充実させる働き方・生き方のことです。

しかし、近年の社会では、長時間労働などによる心身の疲労から健康を害したり、仕事と仕事以外の生活の両立に悩んだりなど、さまざまな問題を抱える人が多く見られます。これらが、働く人々の将来への不安や豊かさが実感できない大きな要因となっており、少子化・人口減少という現象にまでつながっていると言えます。

それを解決する取り組みが、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現です。

ワーク・ライフ・バランスは、生活の充実によって仕事がはかどり、うまく進む、仕事がうまくいけば、私生活も良くなるといった、仕事と生活の相乗効果を生み出します。自身が望むワーク・ライフ・バランスを実現するために、残業をしない日を決める・新たな趣味を見つけるなど、まずはできることから始めてみませんか。

働く全ての人が、仕事と仕事以外の生活を充実できるように、みんなで見つめ直し、「ワーク・ライフ・バランス」を実現していきましょう。

文：市総務課 人権啓発室

地域おこし活動

Community Building

着任からの一年を振り返って

お久しぶりの登場になります地域おこし協力隊の朝倉です。12月で着任から一年を迎えることができました。

振り返るとあっという間でしたが、自分がこの一年でしてきたこと、進めていきたいことは、まだほんの少しで、動き出したばかりのように思います。

着任当初は何か実績をと焦っていましたが、焦ることをやめ、地道にコツコツやっていこうと思って、今の形になっています。

活動は、引き続き、包丁講座やＹｏｕＴｕｂｅでの動画配信などを行いつつ、最近では、はつらつサポーター研修で講座の紹介なども行っています。皆さんが強い関心を寄せてくださるので、とてもやりがいがあってうれしいです。

また、イベント関連の手伝いを依頼されることも多くなりました。11月23日には、水流地区の菅原神社で、3年ぶりとなる「田の神舞」の披露に、太鼓役として参加しました。伝統芸能に参加でき、貴重な体験ができました。これも外から来た人を受け入れてくれるえびのの皆さんの優しさのおかげだと思っています。

任期はあと2年ですが、これからも自分の技術を生かしつつ、えびのの皆さんの役に立てるよう、楽しみながら頑張っていきたいと思います。

文：朝倉 啓斗隊員

110だより

えびの警察署
☎33-0110

薄暮時・夜間の交通事故防止

今年も、薄暮・夜間時間帯の交通事故発生件数が増加しています。

薄暮時は、車も自転車も早めにライトを点灯し、歩行者等の発見を早めるために、ライトを小まめに切り替えましょう。

歩行者は、早朝・夜間・薄暮時に外出する際、必ず明るい目立つ色の服装と反射材を着用してください。道路を横断する際は、十分に左右の安全を確認し、基本的な交通ルールを守りましょう。

11月の交通事故発生状況	人　身	2件	本年累計	16件
	物　件	20件	本年累計	288件

119だより

えびの消防署
☎33-6119

暖房器具による火災に注意！

寒い季節になり、ストーブやファンヒーターなどの暖房器具を使用する機会が増えてきました。便利な暖房器具も間違った使い方や注意不足により、火災などの重大な事故を引き起こす可能性があります。次のリストを参考に、使用前後のチェックをして暖房器具を使いましょう。

①使用前の清掃の徹底（すす・ほこり）
②可燃物の近くで使用しない
③誤給油をしていないか確認（給油中は火を消す）
④外出時や就寝時は必ず火を消す
⑤電源コードを折り曲げて使用しない

11月の活動状況［えびの消防署管内］	火　災	1件	本年累計	18件
	救　急	64件	本年累計	813件

お知らせ
I Will Inform you.

第3回生産調整(転作) 現地確認調査を実施します

　生産調整（転作）現地確認調査を次の日程で実施します。自治会長・調査員は、調査当日に現地の案内をお願いします。現地調査がスムーズに進行できるよう、対象者は調査の前日までに必ず転作田に立て札を立てておいてください。
　今回は、冬の作物（イタリアン・野菜等）が調査対象となります。また、米の後を含む二毛作が調査対象となっています。
※調査前に収穫する人は、自治会長・調査員に事前確認を依頼するか、市畜産農政課までご連絡ください。
※立て札がない場合は、確認ができず未作付となる場合があります。ご注意ください。

（飯野・上江地区）

日程	集合時間	対象地区
令和５年 １月10日 （火）	午前９時	上大河平、五日市、出水、大明司、中上江、西上江、池島
	午後１時30分	下大河平、杉水流、田代、苧畑、今西、上上江、麓（飯野）
１月11日 （水）	午前９時	白鳥、前田、末永、坂元、中原田、南原田、山内、東原田

（加久藤地区）

日程	集合時間	対象地区
１月11日 （水）	午後１時30分	榎田、永山、中島、湯田、前松原、西郷
１月12日 （木）	午前９時	西長江浦上、灰塚、東長江浦上、牧の原、東川北、松原、栗下
	午後１時30分	西長江浦下、大溝原、東長江浦下、麓（加久藤）

（真幸地区）

日程	集合時間	対象地区
１月12日 （木）	午後１時30分	中浦、亀沢、西川北
１月13日 （金）	午前９時	東内竪、南昌明寺、西内竪、下島内、京町、下浦、上向江
	午後１時30分	上島内、北昌明寺、柳水流、水流、中内竪、上浦、北岡松、南岡松

※今回は、堀浦、町、上原田、溝ノ口、尾八重野での現地確認調査は農業再生協議会が行います。該当地区については、立て札を令和5年1月10日から2週間程度立てておくようお願いします。
【集合場所】各自治会の公民館
※現地確認をする自治会長・調査員は、各自治会の公民館に集合してください。
※麓（飯野）は中島公民館に集合してください。
問市畜産農政課 農産園芸係
☎35-1650（直通）

ペットボトルを捨てるときの注意

　ペットボトルは資源ステーションのみでの回収です。地区ステーションに出されているペットボトルが多く見られますが、地区ステーションに出されたペットボトルは回収しませんのでご注意ください。
■出すときのポイント
・「ふた」と「ラベル」をはずす ※はずした「ふた」と「ラベル」は、プラスチック製容器包装で出してください。
・中をすすぐ
・乾かして指定袋に入れる
※PETマークのないプラボトルは、ラベルをはがさずにプラスチック製容器包装で出してください。
問市美化センター
☎33-5782

剪定（せんてい）枝の捨て方にご注意ください

　剪定枝は、以下のポイントに気を付けて出してください。
■出すときのポイント
・長さ50cm以下に切る（枝の太さ直径15cmまで）
・ひもでたばねるか、指定袋に入れて持ち手をしばって地区ステーションに出す
・多量な場合は、美化センターに直接持ち込む
■地区ステーション（ボックス）の中に入らない場合
　地区ステーションに入らずに、横に置く場合は、市美化センターに連絡してください。業者に伝え、回収を依頼します。※草・落葉も同じです。
問市美化センター
☎33-5782

お知らせ
I Will Inform you.

ご利用ください「えびの市中小企業職場環境改善支援補助金」

　市では、雇用の安定的な確保を目的に職場環境の改善を図ろうとする市内の中小企業に対し、その経費の一部を補助します。
【対象者】次の全てに該当する人
・市内に事業所等を有する法人であること
・市税を滞納していないこと
【補助対象経費】研修会事業、労働環境改善事業、子育て応援事業、高速道路通勤者支援事業に関する経費
【補助限度額】
［研修会・労働環境改善・子育て応援事業］補助対象経費合計額の2分の1以内（上限20万円）
［高速道路通勤者支援事業］補助対象者が従業員に対し支給した高速道路ETC料金の2分の1以内（1従業員当たり上限10万円）
【申込方法】必要書類を市観光商工課商工係に直接提出してください。※必要書類は市ホームページ（https://www.city.ebino.lg.jp/）からダウンロードするか、市観光商工課商工係で取得してください。
【申込期限】令和5年2月10日（金）
　事業終了後、実績報告書と支払いが確認できる書類等を提出してもらいます。
申・問市観光商工課 商工係
☎35-3728（直通）

防衛省職員募集

　陸上自衛隊えびの駐屯地では、次の採用区分で防衛省職員の募集を行います。
■技能職（電気）
【業務内容】電気設備等維持管理業務
【資格要件】次のいずれかに該当する人
・経済産業省認定の高等学校などの電気科等を卒業した人
・第2種電気工事士以上の資格を有する人
【試験日】令和5年3月2日（木）
【申込期限】令和5年2月10日（金）※ただし、応募者多数の場合は、繰り上げて締め切る場合があります。
■技能職（木工）
【業務内容】駐屯地建物等維持管理業務
【資格要件】特に資格は必要としないが、大工等木工作業の経験を有する人
【試験日】令和5年2月16日（木）
【申込期限】令和5年1月20日（金）※ただし、応募者多数の場合は、繰り上げて締め切る場合があります。
■共通事項
【募集人員】1人
【採用予定日】令和5年4月1日
【勤務場所】陸上自衛隊えびの駐屯地業務隊
【申込方法】陸上自衛隊えびの駐屯地に連絡してください。連絡後に申し込みに必要な書類等をお渡しします。
申・問陸上自衛隊えびの駐屯地業務隊 総務科 職員人事係
☎33-3904（内線307）

「にせ税理士」にご注意ください

　税理士でない人が、税務代理、税務書類の作成、税務相談などの税理士業務を行うことは、税理士法で固く禁じられています。
　所得税や復興特別所得税、消費税、地方消費税の確定申告書や決算書などの税務署類の作成や税務相談を依頼する場合は、税理士であること（「税理士証票」を携行し、「税理士会員章（バッジ）」をつけています。）を確認してください。
　「にせ税理士」に相談することは、あなた自身に不測の損害を与える恐れがあります。十分にご注意ください。
　詳しくは、最寄りの税務署にお尋ねください。
問小林税務署
☎23-3126 ※自動音声案内

令和5年度放課後児童クラブ入会児童募集

市では、放課後児童クラブの新規入会児童を募集します。放課後児童クラブは、放課後や夏休み等の長期休暇中に、就業や疾病等により保護者が昼間家庭にいない児童を預かるものです。学校施設等を活用した遊びを行いながら、安全に放課後等を過ごす手助けをすると共に、児童の健全育成を図ることを目的としています。

【対象児童】就労等で保護者、同居の親族等が昼間家庭にいない小学1年生から6年生までの児童

※入会希望者が多数となった場合は、保護者や同居親族等の就労状況や家庭の状況、児童の学年などを考慮して入会を決定します。

【開設時間・利用料金等】

開設時間	［平日・登校日］放課後～午後６時 ［土曜・長期休業］午前８時30分～午後６時 ※日曜、祝日、年末年始は休み ※令和５年度の開始日は４月１日になります。
利用料金	利用料金3,000円（月額）、おやつ代等2,000円（月額） 傷害保険料800円（年額）

【申請方法】申請期間内に次の提出書類等を、入会を希望する児童クラブ（開設時間中）に提出してください。

※提出書類は、各児童クラブまたは市こども課、飯野・真幸出張所にあります。

【申請期間】令和5年1月4日（水）～31日（火）

※申請期間を過ぎてからの申し込みは、市こども課での受け付けとなり、優先順位が期間内に申し込んだ人よりも後になりますのでご注意ください。

【提出書類等】①入会申請書

②就労証明書（父・母ともに必要）

③就労以外の場合の証明書

［父母の病気、障がい、家族の介護等の場合］医師の診断書、身体障害者手帳、介護保険被保険者証

［学校等に通うことによる場合］在学証明書

④傷害保険料800円（手数料別）

※②、③については、未就学児の保育所等の入所申し込みの際に提出している場合は必要ありません。

【開設場所】

校区	児童クラブ名	定員	電話番号
飯野小学校	飯野小学校児童クラブ（体育館横教室）	80人	33-2200
	みなみえびの保育園キッズクラブ（みなみえびの保育園内）	30人	48-4152
上江小学校	上江小学校児童クラブ（上江保育園内）	40人	33-3265
加久藤小学校	加久藤小学校児童クラブ（加久藤乳児保育園内）	60人	35-1219
真幸小学校	真幸小学校児童クラブ（京町こども園内）	25人	37-0228
	学童保育まさき（真幸認定こども園内）	31人	37-1495
岡元小学校	岡元小学校児童クラブ（岡元小学校内）	35人	37-2481

詳しくは、市こども課子育て支援係までお問い合わせください。

問市こども課 子育て支援係

☎35-3738（直通）

市民交流喫茶に参加しませんか

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。市民交流喫茶は、「えびのや近隣地域のことを知りたい」、「えびのをもっと盛り上げたい」と思っている人に参加してもらい、さまざまな分野のゲストを招いて講話を聞く楽しいつどいです。同時に、地元の食材、産品を試食するなど、ゲストと和やかに過ごしてもらうものです。ぜひ、ご参加ください。

■第1回

【開催日】令和5年1月26日（木）

【ゲスト】株式会社立久井農園 代表取締役 立久井義文氏

「人と自然と共に次世代の農業を担う」をキャッチフレーズに、2013年から農業法人となり、事業を展開している立久井農園の事業を紹介してもらいます。

■第2回

【開催日】令和5年2月16日（木）

【ゲスト】えびの市起業支援センター インキュベーションマネージャー 坂本文夫氏

2017年から起業家や創業希望者を支援する「えびの市起業支援センター」が設置され、多種多様な相談支援を手掛けている坂本マネージャーにその内容を聞きます。

■第3回

【開催日】令和5年3月16日（木）

【ゲスト】宮崎県ボランティア歌謡舞踊会歌手局 中村恵子氏（都城市）

全国カラオケ大会グランプリの実績を持ち、えびの市での「第九」にも参加されている中村さんに、歌を通した活動を紹介してもらい、実際に歌謡曲を披露してもらいます。また、参加者と一緒に歌うプログラムもあります。

■共通事項

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】30人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円（飲み物、地元産品試食代等）※1回のみの参加は400円とします。

【申込方法】参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターにご連絡ください。

【申込期限】令和5年1月16日（月）

※新型コロナウイルス感染対策を十分にとって実施します。参加者はマスクの着用と手指消毒の徹底をお願いします。

申・問市国際交流センター

☎35-3211

えびの高原屋外アイススケート場がオープンしています

えびの高原に本格的な冬が訪れたことを告げる「えびの高原屋外アイススケート場」が好評営業中です。雪化粧に染まった韓国岳をバックに、風を感じながらスケートを楽しみませんか。

【期間】令和5年2月下旬まで

【時間】午前9時～午後5時

※天候により営業時間が変更となる場合があります。営業状況については、「えびの高原屋外アイススケート場Facebook」でご確認ください。

【入場料】［一般］大人1,050円、中学・高校生840円、小学生630円

［団体（平日のみ/20人以上）］大人850円、中学・高校生640円、小学生430円

［見学者］大人520円、中学・高校生420円、小学生310円

※未就学児は無料

【各種利用料金】［貸靴代］650円 ※貸靴対応15cm～

［貸ソリ代（30分）］600円

［ロッカー］200円

［ヘルメット・プロテクター（1日）］400円

【駐車場】施設周辺の有料駐車場をご利用ください。

※マスク、手袋の着用をお願いします。

問えびの高原屋外アイススケート場

☎33-5946

問ホテル ピコ ラナイえびの高原

☎33-0161

「クリスマスマルクトinEBINO」を開催します

アウトドアステーションえびのでは、芝生エリアで「クリスマスマルクトinEBINO」を開催します。

クリスマスマルクトとは、ドイツでクリスマス時期に行われる伝統的なイベントです。今回のイベントでは、イルミネーション装飾やフォトスポットを設置します。また、市内事業者によるクリスマスオリジナルメニューの出店もあります。ぜひ、ご来場ください。

【開催日】12月24日（土）

【時間】午後1時～午後9時

【場所】アウトドアステーションえびの

イベント情報については、アウトドアステーションえびののSNS（Facebook、インスタグラム）、またはホームページ（https://outdoorcity-ebino.com/）をご確認ください。

※防寒対策をしてお越しください。

問アウトドアステーションえびの

☎48-7650

お知らせ
I Will Inform you.

「えびの市グルメマップ（仮）」掲載事業者・写真提供者募集

市では、市内の食べ物や土産品を市内外に発信する手段の一つとして、グルメマップの作成を予定しています。作成にあたって、マップへの掲載を希望する事業者と市内の写真（風景、食べ物）を提供していただける人を募集します。

■掲載希望事業者

【掲載条件】食べ物の提供を行っている（宿泊も含む）、または土産品の販売を行っている事業者

【掲載内容】店舗名、住所、電話番号、店休日、おすすめメニューや土産品の写真、ホームページURLなど

【申込方法】市観光商工課観光係に電話でお申し込みください。お申し込み後にアンケート用紙を送付します。

【申込期限】令和5年1月20日（金）

■写真をご提供いただける人

提供された写真は、市のパンフレットやホームページ、広告等全般で使用します。※写真の権利については、市に譲渡した時点で市に帰属するものとします。

【提出方法】市観光商工課観光係にメールで送付してください。

【送付方法】件名を「写真提供」とし、本文に提供者の名前、連絡先、写真の説明（例：えびの高原の紅葉）を記載して送付してください。

【申込期限】随時受け付けています。

申・問市観光商工課 観光係

☎35-1114（直通）

Eメール kankoshoko@city.ebino.lg.jp

令和4年度第2回特産品ブランド認証申請の受け付けを行います

市では、市内の優れた特産品等を「えびのブランド」として認証することにより、商品の付加価値を高め、消費者等に地域イメージを高めることで、優良産品の販路拡大や地域産業の振興を図ります。次の内容で、令和4年度第2回の申請を受け付けます。

※現時点の認証品は、26品です。

【申請できる事業者の主な要件】

（1）市内に本店または事業所等を有していること

（2）加工食品、民工芸品の生産・加工・製造のいずれかを行い、かつ、自社商品として販売していること

【対象産品】次の表に掲げる基準を満たす「加工食品」と「民芸品・工芸品（民工芸品）」を対象とします。

加工食品	魅力向上	えびの市の魅力を市内外に広く発信し、販路拡大に意欲的であり、本市の魅力向上への貢献が期待できること
	産地	次のいずれかに該当していること ・市内で生産、製造、加工のいずれかをしているもの ・市内の原材料（調味料は除く）を使用しているもの
	信頼性	・法令等に違反していないこと ・賞味期限または消費期限等必要な事項が適切に表示されていること ・外観、味、価格、品質ともに安全で安心して消費者が消費できること
	安定供給	品質および数量の面において、安定供給が見込めること。ただし、期間限定および数量限定で供給可能なものはこの限りではない。
	対象産品例	はちみつ、菓子、焼酎、たれ、ドレッシング、ジャムなど
民工芸品（民芸品・工芸品）	魅力向上	えびの市の魅力を市内外に広く発信し、販路拡大に意欲的であり、本市の魅力向上への貢献が期待できること
	産地	次のいずれかに該当していること ・市内で生産、製造、加工のいずれかをしているもの ・主な素材について市内の原材料を使用しているもの
	信頼性	・法令等に違反していないこと ・外観、価格、品質ともに安全で安心して消費者が使用できること ・気候、風土、伝統を生かした原材料や技法を取り入れ、技術の蓄積と商品化の創意工夫がみられること
	安定供給	品質および数量の面において、安定供給が見込めること。ただし、期間限定および数量限定で供給可能なものはこの限りではない。
	対象産品例	陶器、革製品など

※この制度は、事業者ごとに特産品を認証するため、他の事業者がすでに認証されたものと同様のものの申請であっても、認証することができます。

【認証品、認証事業者の取り扱い】

認証を受けた事業者には認証書を交付し、認証期間中は別に定める認証マークの使用ができます。また、認証品は、えびのブランドとして市ホームページ（https://www.city.ebino.lg.jp/）等で広く周知します。

【受付期間】令和5年1月13日（金）まで

【申請方法】所定様式に記入し、市観光商工課商工係に直接、または郵送（1月13日まで必着）で提出してください。

※申請様式は、市ホームページからダウンロードするか、市観光商工課商工係で取得できます。

申・問市観光商工課 商工係

☎35-3728（直通）

生涯学習講座「パソコン講座」参加者募集

■第8回パソコン初級講座

スイッチの入れ方、パソコンの終わり方、マウスの動かし方、キーボード入力、ファイル操作、インターネット検索などを学習します。

【開催日】1月13日、20日、27日、2月3日（毎回金曜）

【対象】市内在住者

■第7回Excel教室

Excelの概要・表の作成・数式・関数を学習します。

【開催日】1月11日、18日、25日、2月1日（毎回水曜）

【対象】市内在住者で、パソコンの基本操作ができる人

■第6回Excel中級教室

Excelの便利な関数・機能およびプログラム言語VBAでのマクロ作成・編集を学習します。

【開催日】1月12日、19日、26日、2月2日（毎回木曜）

【対象】市内在住者で、Excelの基本操作ができる人

■第7回パソコン中級講座

パソコンでハガキ文章、ラベル、ポスター、新聞の作成などを学習します。

【対象】市内在住者で、パソコンの基本操作ができる人

【内容等】

内容	期日
ハガキ文章作成	1月17日（火）
ラベル作成	1月24日（火）
ポスター作成	1月31日（火）
新聞作成	2月7日（火）

■共通事項

【場所】市国際交流センター

【時間】午後1時～午後3時30分

【募集人員】各コース4人まで

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：橋口）に電話でお申し込みください。

【申込期限】各コース定員に達するまで

■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談も対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。

※相談には、事前の申し込みが必要です。

【対象】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人

【時間】午前10時～午後3時

【場所】市文化センターまたは市国際交流センター

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師に電話でお申し込みください。

申・問市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）

☎35-2268（火曜～金曜）

令和5年えびの市消防団出初式

新春恒例の行事として、消防団員および消防職員の団結と士気の高揚を図ることを目的に出初式を行います。

消防活動に功績のあった消防団員や消防職員の表彰が行われます。また、表彰後には、放水演習も行われます。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止となる場合があります。中止の場合は、市ホームページ（https://www.city.ebino.lg.jp/）でお知らせします。

【開催日時】令和5年1月8日（日）　午前9時～

【場所】えびの湯田地区河川公園（川内川湯田橋下流右岸河川敷）※雨天時は、中止となります。

問市基地・防災対策課 基地・防災対策係

☎35-1119（直通）

お知らせ
I Will Inform you.

所得税、市県民税・国民健康保険税の申告の準備をしましょう

令和5年度（令和4年分）所得税、市県民税・国民健康保険税の申告に向けて、早めに準備を済ませましょう。

■農業を営んでいる人へ

【収入・経費の分類整理】

出荷伝票等については、農畜産物ごとに分類整理して保管しましょう。農畜産物の生産に要した費用に係る領収書等についても肥料代、農薬代、飼料代、種苗代、燃料代等、それぞれの経費ごとに分類整理して保管しましょう。また、米や野菜等については、自家消費や贈答用も収入として扱われるので、数量を必ず把握しましょう。

※農業の収支内訳書を事前に作成し、申告時に提出されると申告相談をスムーズに行うことができます。収支内訳書の用紙は、1月下旬に全戸配布予定の「税の申告のお知らせ」に同封します。

【牛を出荷した場合】

出荷した牛による収入やそれに要した手数料等を把握する必要があります。「売却証明書」と「セリ売証」については「2枚1組」のまま保管しましょう。

※添付または提示がない場合は、免税の適用を受けられません。

■確定申告をする人へ

【源泉徴収票】

給与・年金の収入のある人は、その源泉徴収票の確認が必要です。全ての源泉徴収票を大切に保管しましょう。

※年金の源泉徴収票は1月中に各年金事務所から送付される予定です。

【社会保険料控除】

国民年金保険料等に係る社会保険料控除を受けるには、支払った保険料等の金額を証する書類が必要です。年金保険者等が発行する「控除証明書」を大切に保管しましょう。

【生命保険料控除・地震保険料控除】

生命保険、介護医療保険、個人年金に係る生命保険料控除を受けるには、「生命保険料控除証明書」が必要です。また、地震保険料控除を受ける場合にも「地震保険料控除証明書」が必要です。大切に保管しましょう。

○マイナンバーの取り扱いについて

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、申告書にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となっています。申告相談の際には次のとおり取り扱います。

マイナンバーカードであれば、そのまま記載できます。通知カード（または番号付住民票）の場合は免許証・社会保険証等の提示も必要です。提示する証明書等は写し（コピー）でも構いません。

※通知カードで確認する場合には、通知カードに表示された住所・氏名と、現在の住民票の住所・氏名が一致している必要があります。

なお、身分証明書は、免許証等の顔写真があるものは1種類、保険証等の顔写真がないものは2種類必要です。

いずれの場合でも、証明書等の提示が必要ですが、写し（コピー）を提出する必要はありません。

○医療費控除について

病院の通院等に係る医療費控除の適用を受ける人は、「医療を受けた人」、「病院・薬局等」ごとに、金額を仕分けして明細書（内訳書）の作成をお願いします。また、「医療費のお知らせ」によってもその金額の確認ができるようになっていますが、明細書の金額と二重に計上しないよう十分確認をしてください。

※「医療費のお知らせ」については、基本的に9月または10月までの分しか記載されません。そのため、その記載月以降から12月までの分の金額の確認は、明細書の提出が必要となりますので、ご注意ください。

お知らせ
I Will Inform you.

問市税務課 市民税係
☎35-3734（直通）
問小林税務署（確定申告に関すること）
☎23-3126 ※自動音声案内

中核機関つなご啓発イベントを開催します

中核機関にしもろ地区権利擁護センター「つなご」では、西諸2市1町と共同で、「高齢者・認知症・障がい者 本人と家族、地域のためのお役立ちセミナー」を開催します。

高齢者や認知症、障がいに関するさまざまな不安や心配事を解消する制度などについて、分かりやすく説明します。どなたでも参加できます。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】令和5年1月27日(金)
【時間】午後1時30分～午後4時[開場] 午後1時
【場所】小林市文化会館　大ホール
※手話通訳・要約筆記あり
【参加費】無料

■内容

【基調講話】[演題] 地域の権利擁護
[講師] 弁護士　福島 健太氏
【実践報告】さまざまな制度を活用！それってどうするの？「地域の方からの相談。そして制度活用と後見人が就く流れ」

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止する場合があります。

問中核機関にしもろ地区権利擁護センター つなご
☎27-3358

■証明書等コンビニ交付サービスをご利用ください

マイナンバーカードを利用して、市が発行する証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）を**全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で取得できます。**

【利用日時】午前 6 時 30 分～午後 11 時
※年末年始を除く
※戸籍証明のみ平日午前 9 時～午後 5 時
【取得できる証明書】
住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（一部）事項証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書、非課税証明書、コロナワクチン接種証明書（セブンイレブンのみ）

問市民環境課 市民・年金係　☎35-1117（直通）
問市税務課 収納対策室　☎35-3737（直通）

祝！ 100 歳
いつまでもお元気で

11 月に 100 歳を迎えられた皆さんを紹介します。

新竹 フミさん
（田代）

今月の表紙 ≫

12 月3 日にえびの高原屋外アイススケート場がオープンしました。今シーズンは、令和5年2 月下旬までオープン予定です。

今月の納税 ≫

固定資産税 第3期
国民健康保険税 第6期
後期高齢者医療保険料 第6期
介護保険料 第5期

12月26日（月）までに納めましょう。

人 口 ≫

16,905人（前月比 -23人）
男性／8,003人(-3人)　女性／8,902人(-20人)
転入／39人 転出／30人 出生／2人 死亡／34人

世帯数 ≫

7,938世帯（前月比 -1世帯）
（令和4年12月1日現在）

Editor's ≫

県道1号線が開通し、アイススケート場もオープンしました。週末は、冬のえびの高原を楽しみに出掛けてみてはいかがでしょうか。(米原)

産業文化祭が、3年ぶりに通常開催され、多くの人でにぎわっていました。みんなが笑顔になれるイベントが少しずつ増えていってほしいです。(中川)

高原図鑑

PLATEAU PICTORIAL BOOK

写真：結氷した白紫池（撮影：令和3年1月9日）

「白紫池（びゃくしいけ）」

白紫池 標高*1,272m* 水深*2*メートルほどの火口湖

かつてのアイススケート場

冬到来。「南国宮崎」と呼ばれる中で、えびの高原は連日氷点下まで下がります。積雪の上を靴底で「サクッサクッ」と心地よい音を鳴らしながら、池めぐり自然探勝路を進み白紫池に到着。昭和の時代、結氷した湖はアイススケート場として多くの人でにぎわいました。現在は冷え込みが足らず、全面が結氷することはありません。しかし、マイナス10度ほどまで気温が低下する日が続くと、水深が浅い場所は結氷し、その上に雪が積もることで、この時期ならではの白紫池の姿を見ることができます。厚さを測ってみたところ、10㎝ほどありました。

ここ数年、温暖な季節を中心に、白紫池の湖面利用も進められています。火口湖内の独特な景観を体感できるパックラフトやSUP（サップ）は、国立公園をより満喫できるアクティビティとなるかもしれません。

人の活動、気候変動とともに変わり続ける国立公園の利活用。素晴らしい自然をしっかり保全しながら利用していきたいものです。

（文／えびのエコミュージアムセンター）

霧島山のめぐみ めぐる えびの
山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

えびの市 LINE公式アカウント

えびの市広報 Facebook

「マチイロ」 マチを好きになるアプリ

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【発行】えびの市役所　【編集】企画課情報係　宮崎県えびの市大字栗下1292番地　☎0984-35-1111　URL https://www.city.ebino.lg.jp/